



笑顔いっぱい

長子配布

令和4年度夏休み直前号

武雄市立武雄小学校 情報新聞

校長だより

文責 竹内智道

【学校教育目標】

学ぶことは楽しいことだと実感し、次の学びに意欲的に取り組む児童の育成

【児童の合い言葉】

ふわふわことばと思いやり みんな にこにこ たけおっ子

夏休みが始まります

今年の夏は、梅雨明けが早かったので、より暑さを感じる7月でした。7月15日の授業参観は、新型コロナウイルスの急拡大で、県内、市内の感染状況から中止となりました。楽しみにされていたと思いますが、ご理解、ご協力いただきありがとうございます。

子どもたちは、暑さに負けず元気に学校生活を送ってくれました。6年生が7月に入り、今の武雄小学校をもっと良い学校にしたいと『それ武小が始めます！武小未来へGO!GO!なかよしプロジェクト』を立ち上げ、7月の全校朝会の時に下級生にプロジェクトの内容を説明し、協力をお願いしました。挨拶運動やふわふわの木に掲示、ポスターや新聞作りなど自分たちで考えて、そして行動してくれました。最上級生としての6年生の姿を見ることができました。また、下級生もよく協力し、ふわふわ言葉をメモして、ふわふわ言葉の木に貼ったり、6年生から教えてもらったりして武小式あいさつ（立ち止まって、目を見て、挨拶をする）を実行していました。生き生きとした6年生の姿をとてまかつこよく頼もしく思いました。下級生は、6年生の考えたことを理解し、協力する姿が周囲を笑顔にしていました。暑い7月でしたが、全校で武雄小を良くしていこうとする動きができて、とてもいい雰囲気の7月でした。



さて、いよいよ子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。4年生に夏休みは楽しみですかと尋ねたところ、元気な声で「楽しみ」、「早く来ないかな」という声が返ってきました。また、宿題もたくさんあるやろうねという話をしたら、「早めに終わらせて、あとはゆっくりする」ということでした。なんとはなくても、35日間の見通しをもつことができているなと思いました。4年生ぐらいになると、これまでの経験を活かして、いつごろまでに〇〇の宿題を終わらせておけば大丈夫ということがつかめているのだなと感じました。

子どもたち自身が、夏休みを楽しみにしているのは間違いないのですが、長期の休みということで、その期間にできること、1日という単位ではなく、少し長い範囲での計画を考え、実行していく良い機会です。そのことを実際に体験することもでき、いわば検証ができます。ぜひ、長い期間の中で「いつ頃までに何を済ませる」「毎日継続的に〇〇をする」といった夏休みならではの計画を立て、それが実行されるよう応援していただければと思います。そういった小さな達成経験が自信となり、次の行動や活動につながっていくものと考えます。ご家族で、学年に応じた、本人に応じた計画、役割を一緒に考えていただければありがたいです。

個人懇談のお知らせ

保護者の皆様へ個人懇談のお知らせです。授業参観は残念ながら中止しましたが、個人懇談については、実施いたします。

各担任と保護者の皆様と子どもたちのことについて親しく懇談させていただければと思います。

7月25日（月）～29日（金）の期間、午後から行いますのでどうぞよろしくお願ひします。